

2025 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 い ち ご 株 式 会 社
代 表 者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証プライム)
問合せ先 常務執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-4485-5221)
www.ichigo.gr.jp

CDP 2025 気候変動・ウォーター 最高評価「A リスト企業」選定のお知らせ

当社は、企業の存在意義は社会貢献であると考えており、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たすことを最大の目標としております。

当社はこのたび、環境情報開示に取り組む国際的な非営利団体 CDP による質問書「気候変動」および「ウォーター」の 2 分野において、最高評価「A リスト企業」に選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、2 分野における「A リスト企業」選定は 2 年連続となります。

記

1. CDP の概要

CDP は、環境課題に関心が高い世界の機関投資家を代表し、企業の環境への取り組みを評価し、開示を行う国際的な非営利団体です。評価は、ガバナンス、リスクマネジメント、事業戦略、目標と実績、エンゲージメント等、多岐の項目にわたる質問により行われ、リーダーシップレベル (A、A-)、マネジメントレベル (B、B-)、認識レベル (C、C-)、情報開示レベル (D、D-) の 8 段階で付与されます。

2. 評価結果

(1) CDP 2025 「気候変動」

3 年連続で最高評価である「A リスト企業」に選定されました。

(2) CDP 2025 「ウォーター」

2 年連続で最高評価である「A リスト企業」に選定されました。



3. サステナブルな社会の達成への環境課題解決 KPI の達成および維持

当社は、2024 年 4 月にサステナブルな社会に向けた環境課題の解決における KPI を設定しております。このうち、CDP リーダーシップレベルにおいて、気候変動プログラム「A リスト企業」の維持、水セキュリティプログラム（ウォーター）「A リスト企業」の達成を掲げており、この KPI を達成しております。今後も A リストの維持に向け、環境課題に対し、積極的かつ真摯に取り組んでまいります。

4. 当社のサステナビリティへの取り組み

当社は、現存不動産を活かし「100年不動産」の実現を目指す、省資源・高効率な「心築（しんちく）」事業や、クリーンエネルギー事業による再生可能エネルギーの創出と温室効果ガスの削減等、本業による環境負荷低減を推進しております。

2024年5月には、パリ協定が定める水準と整合した企業が定める温室効果ガス（GHG）排出削減目標である SBT（Science Based Target※）を設定し、SBT イニシアティブを取得しました。また、事業活動で消費する電力を 100%再生可能エネルギーとすることを目指す国際的イニシアティブである「RE100」に加盟し、2024年8月末時点において、再生可能エネルギーへの切り替え率 100%を達成し、2026年度の RE100 認証取得に向け、100%再生可能エネルギーによる電力消費の維持継続を進めております。

環境課題への取り組みは、当社の長期的成長と事業継続基盤の強化に寄与するものと考えております。引き続き、脱炭素社会に向けた取り組みを推進し、サステナブルな社会実現への貢献を果たしてまいります。

（※） Science Based Targets：パリ協定が定める温室効果ガス排出削減目標

なお、当社は、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同を表明し、TCFD のフレームワークに基づいた情報開示の充実に取り組んでおります。

TCFD 提言に基づく情報開示

www.ichigo.gr.jp/pdf/esg/Ichigo_TCFD_Alignment_JPN.pdf

また、サステナビリティを事業の中心に据える当社の価値創造プロセス、マテリアリティ、サステナビリティへの取り組みを掲載した「統合報告書 2025」および長期 VISION「いちご 2030」を公開しております。

是非ご覧ください。

統合報告書 2025

www.ichigo.gr.jp/ir/library/integrated_report

長期 VISION「いちご 2030」経営目標（KPI）の刷新のお知らせ

www.ichigo.gr.jp/news/p_news_file/file/Ichigo_20240415_Updated_Ichigo2030_KPIs_JPN.pdf

以 上